

2020年度事業・決算報告及び2021年度事業計画・予算書

今年度の総会は、新型コロナウイルス感染防止のため昨年度に引き続き開催を中止しました。今回も、緊急事態のため、総会の承認は得ませんが、会則15条に基づき、役員会にて議案を審議・決定したことをもって、議案が有効に成立したと見做すことをご諒解頂たく願います。成立した議事の内容は次の通りにつき、ご確認をお願いします。

1. 2020年度事業報告

[2020(令和2)年4月1日~2021(令和3)年3月31日]

神奈川大学町田宮陵会会則第3条の目的を達成する為に下記の事業を実施した。

(1) 当会は発足してから3年目で、会員相互の親睦を深め、母校の発展に寄与する為の事業

- ① 2020(令和2)年度の定期総会は新型コロナウイルス感染拡大防止の為に開催を中止した。
- ② 2020(令和2)年11月8日(日)に開催予定だった母校の「ホームカミングデー」もコロナ感染防止の為に中止となった。
- ③ 2020(令和2)年11月末又は12月始めに「忘年会」を開催予定だったがコロナの為に中止した。
- ④ 2021(令和3)年1月3日「箱根駅伝の沿道応援」と「新年会」は開催を中止した。
- ⑤ 宮陵会東京ブロック会議の開催を検討する気運は皆無だった。
- ⑥ 地域貢献活動の一環として、町田・相模原両市の間を流れる「境川」の清掃作業に参画すべく主催団体との接触と実行体制の準備活動を行う予定だったが、本年度はコロナの関係で開催が中止になった為に何も具体的な活動はなかった。
- ⑦ 神奈川大学との共催で町田市民を対象にする神大教授による文化講演会又は吹奏楽部等による定期演奏会の実施を検討するチームの立上げを企図したが、コロナ感染防止の為に開催できる可能性がなかったことから何も具体的な活動は行わなかった。
- ⑧ 会員の時間の都合が付く範囲内に於いて、神大硬式野球部、サッカー部等の応援に参加する機会はなかった。

(2) 広報活動の効果的な実施

- ① 「町田宮陵会のHP」に記事の掲載を継続した。
- ② 「町田宮陵会会報 No.1(創刊号)」を発行して、宮陵会本部のご協力を得て全会員に配送することができた。

(3) 現役学生及び卒業生との交流を積極的に行い、連携を深める

宮陵会本部から推薦されてくる市内在住の在学生・卒業生との積極交流は何も発生しなかった。

(4) 役員会の開催

1ヶ月に1回程度の頻度で定例役員会を開催したが、コロナの為に開催を断念した。

2. 2020年度決算報告

(自2020(令和2)年4月1日 至2021(令和3)年3月31日)

(円)

科目	予算額	決算額	摘要
(収入の部)			
前年度繰越金	162,603	162,603	現金 223円 預金 162,380円
会費収入	20,000	44,000	年会費 2,000円×18名 2,000円(4年分)×1名
宮陵会本部からの助成金	0	0	
懇親会費収入	0	0	
雑収入	0	0	
収入額合計	182,603	206,603	
(支出の部)			
会議費	10,000	0	役員会会議室使用料
通信費	20,000	10,240	役員宛アンケート郵送費 @84円×10 会報創刊号郵送費 @94円×100(会員外)
事務費	35,000	31,160	会報創刊号印刷費 27,660円 ヤマト運輸発送費 @1,750円×2
総会開催費用	0	0	コロナ感染症のため中止
雑費	15,000	0	
予備費	30,000	0	
次年度繰越金	72,603	165,203	
支出額合計	182,603	206,603	

2021年7月1日 会長 古家 秀紀 ㊟
 会計 古閑千保子 ㊟
 監査 船渡 幸彦 ㊟
 監査 岡田 繁 ㊟

2. 2021 年度事業計画

[2021(令和3)年4月1日~2022(令和4)年3月31日]

神奈川大学町田宮陵会会則第3条の目的を達成する為に、下記の事業を実施する。

1. 当会は発足後4年目に入り、会員相互の親睦向上と母校の発展に寄与する為の事業

- ① 2021(令和3)年度定期総会の開催(昨年度に続き新型コロナウイルス感染防止の為に開催を中止する)
- ② 2021(令和3)年11月末又は12月始めに「忘年会」を開催(コロナ感染症の状況により中止になる場合もある)
- ③ 2022(令和4)年1月3日「箱根駅伝の沿道応援」と「新年会」の開催(コロナ感染症の状況により中止になる場合もある)
- ④ 地域貢献活動の一環として、町田・相模原両市の間を流れる「境川」の清掃作業を毎年一回行っている地域のボランティア活動への参画を検討する。若し母校の現役学生達の中でこの種のボランティア活動に参加する団体があれば、参加を呼掛けたいが、コロナ感染防止の為に課外活動が自粛となっている。そのため、取り敢えず今年は当会の役員に参加を呼び掛けて有志のみが参加して作業の実態を経験して来年度以降どうするかを検討する。この清掃作業は両市の青年会議所が約20年前より始めたもので、毎年1回、4月頃に実施していたが、今年はコロナの関係で7月18日(土)に開催される予定となった。しかしながら、その後コロナ感染症の状況により開催は中止となった。
- ⑤ 神奈川大学との共催で町田市民を対象にする母校の教授による文化講演会又は吹奏楽部または管弦楽団等による演奏会の実施を検討するチームを立上げて実行の可否と開催日を検討する。
- ⑥ 会員の時間の都合が付く範囲内に於いて、神大硬式野球部、サッカー部等の応援に出掛ける。
- ⑦ 宮陵会東京ブロック会議の開催を前向きに検討する。

2. 広報活動の実施

- ① 「町田宮陵会のHP」に記事の掲載を継続する。
- ② 「町田宮陵会会報 No.2」を発行する。

3. 現役学生及び卒業生との交流を積極的に行い、連携を深める

5. 2020(令和2)・2021(令和3)年度 役員

会長 古家 秀紀(昭和38貿易卒)留任
副会長 鈴木 忠(昭和44経済卒)留任
副会長 松井 晋一(平成9経済卒)留任
幹事 大鶴 光彦(昭和40貿易卒)留任
幹事 渡辺 綱市(昭和48西語卒)新任
幹事 五十嵐 泉(昭和49II機械卒)新任
幹事 藤田 秀一(昭和52法律卒)留任

上記1.④の他に、宮陵会本部から推薦されてくる市内在住の在学生/卒業生との積極交流

4. 役員会の開催

1ヶ月に1回程度の頻度で定例役員会の開催。また必要な時は臨時役員会の開催(コロナ感染症の状況により中止になる場合もある)

4. 2021 年度予算書

(自2021(令和3)年4月1日 至2022(令和4)年3月31日)

(円)

科目	2020 実績	2021 予算額	摘要
(収入の部)			
前年度繰越金	162,603	165,203	
会費収入	44,000	30,000	年会費2,000円×15名
宮陵会本部からの助成金	0	0	
懇親会費収入	0	0	コロナ感染防止の為に、総会は昨年度に引き続き本年度も開催しないことに決定した
雑収入	0	0	
収入額合計	206,603	195,203	
(支出の部)			
会議費	0	10,000	役員会会議室使用料
通信費	10,240	20,000	
事務費	31,160	20,000	会報印刷費+事務用品
総会開催費用	0	0	コロナウイルスのために開催中止
雑費	0	15,000	他の宮陵会への祝儀+銀行手数料
予備費	0	30,000	
次年度繰越金	165,203	100,203	
支出額合計	206,603	195,203	

2021年7月1日 会長 古家 秀紀 ㊞
会計 古閑千保子 ㊞

幹事 福元 摩湖(昭和61法律卒)留任
幹事 山形英次郎(平成6経営卒)留任
会計 古閑千保子(平成13英文卒)新任
監査 船渡 幸彦(昭和37経済卒)留任
監査 岡田 繁(昭和43応化卒)留任
事務局 旭 馨(昭和62経済卒)留任

◆◇町田宮陵会の年会費 納入のお願い◇◆

会費は当会の活動に有効に使わせて頂きますので、ご賛同頂ける方は本年度の年会費を下記銀行口座にお振込みのほどをお願い申し上げます。

振込先：神奈川大学町田宮陵会 古家 秀紀(こが ひでのり) 年会費：2,000 円
横浜銀行町田支店(支店番号 931) 普通口座 6216595

神奈川大学 町田宮陵会 会報 No.2

発行日 2021年12月31日 発行 神奈川大学町田宮陵会 会長 古家(こが)秀紀

〒194-0032 町田市本町田 3,599 弥生ヶ丘 41

TEL・FAX 042-723-1362 E-mail h.koga@dream.com

ホームページ <http://kyuryou-soshiki.kanagawa-u.ac.jp/machida/>

Facebook <https://www.facebook.com/groups/1106828689705331/>

※ホームページには当会の活動報告を随時掲載しますので是非ご覧ください。